

CONTENTS

12月定例会

東藻琴総合支所庁舎

改修工事に2,592万円！……………2

議員5名が一般質問……………5

①上地議員 ②三條議員

③原本議員 ④後藤議員

⑤田中議員

各委員会において

行政視察を行いました！……………14

おおぞら 議会だより



2月3日に道の駅メルヘンの丘めま
んべつで冬まつりが開催され、多くの方
で大変にぎわいました！



No.51

OZORA
GIKAI DAYORI

発行日 平成31年2月28日

一般会計1億305万円補正

総額80億5,370万円に

平成30年 12月定例会 12月18日・19日

大空町議会定例会は、12月19日に平成30年度一般会計補正予算など議案5件、条例の一部改正10件を審議可決し閉会しました。主な歳出では、東藻琴総合支所庁舎改修工事に2,592万円、冬期生活支援事業（福祉灯油）に528万円を補正しました。

管理施設の名称	指定管理者	指定管理（委託）期間
①女満別研修会館・ゲートボールセンター	一般財団法人 大空町青少年育成協会	平成31年4月1日から 平成34年3月31日まで（3年間）
②両地区図書館	一般財団法人 大空町青少年育成協会	平成31年4月1日から 平成36年3月31日まで（5年間）
③両地区B&G海洋センター	一般財団法人 大空町青少年育成協会	平成31年4月1日から 平成36年3月31日まで（5年間）
④ひがしもこと乳酪館	一般財団法人 めまんべつ産業開発公社	平成31年4月1日から 平成36年3月31日まで（5年間）
⑤藻琴山温泉芝桜公園	株式会社 東藻琴芝桜公園管理公社	平成31年4月1日から 平成36年3月31日まで（5年間）

指定管理者の指定
公共施設の維持管理について、民間運営による効率化を推進するため、指定管理者を指定し議決を行いました。指定管理者及び指定管理の期間は次のとおりとなっています。



①女満別研修会館 ②女満別図書館 ③女満別 B&G 海洋センター ④ひがしもこと乳酪館



のんきっず館は児童センター条例の改正に伴い1月15日から開館しています。

条例制定
条例の一部改正については、①臨時職員等の勤務条件に関する条例、②東藻琴公民館条例等、③東藻琴生涯学習センター条例、④児童センター条例、⑤下水道設置条例、⑥下水道事業条例、⑦個別排水処理施設管理条例、⑧道路占用料徴収条例、⑨普通河川管理条例、⑩準用河川占用料等徴収条例について提案されそれぞれ議決しました。



⑤藻琴山温泉芝桜公園

補正予算の内容

会計	補正予算額	補正後の総額
一般会計	1億305万円	80億5,370万円
国民健康保険事業特別会計	1,566万円	12億2,338万円
簡易水道事業特別会計	△3万円	3億1,194万円
下水道事業特別会計	△79万円	3億5,311万円
個別排水処理事業特別会計	46万円	3,234万円

<一般会計>

【歳出】

事業内容	補正額
総合支所庁舎改修工事	2,592万円
畑作構造転換事業	2,354万円
リサイクルセンター管理運営費	605万円
冬期生活支援事業	528万円
病害虫対策事業	180万円
企画振興一般事務費（ファイターズ関連）	190万円
体育文化振興補助金	63万円
母子保健事業	22万円
その他事業	3,771万円

【歳入】

事業内容	補正額
土地売却払代	2,191万円
一般寄附金	1,150万円
その他	6,964万円

平成30年度一般会計補正予算について、12月定例会にて審議を行いました。歳入では、網走信金女満別支店移転に伴う町有地売却代2,191万円。歳出では、網走信金東藻琴支店が東藻琴総合支所内に移転することに伴う工事費として2,592万円、畑作構造転換事業に2,354万円、リサイクルセンター管

理運営費に605万円、冬期生活支援事業に528万円、病害虫対策事業に180万円、企画振興一般事務費（ファイターズ関連）に190万円、町立学校の児童・生徒の全道・全国大会への出場増加に伴い体育文化振興補助金に63万円、母子保健事業に22万円などを増額補正し、総額は80億5,370万円となりました。内訳は左の表をご覧ください。

日本ハムの 応援大使決定！



北海道日本ハムファイターズの大空町応援大使が決定し、1年間にわたって大空町をPRいただくこととなりました。応援大使の懸垂幕やPR用封筒、優勝祈願だるまなどを作成し、さまざまな応援活動を行います。

東藻琴総合支所 庁舎の改修工事



網走信用金庫東藻琴支店が東藻琴総合支所庁舎内（1階事務室西側及び町長室）に移転することから、現在改修工事が行われています。信金東藻琴支店の営業は4月1日からとなります。

我が町政を問う

一般質問

12月定例会では5人の議員が一般質問を行い、活発な議論を展開しました。なお、全文記録（議事録）は、後日図書館にて閲覧または町議会ホームページに掲載していますのでそちらをご覧ください。

【上地 史隆】

- 1. 防災リーダーの育成について
- 2. 子どもの医療費無料化の拡大について

【三條 幸夫】

- 1. 農業後継者対策について
- 2. 外国人実習生等の受け入れについて

【原本 哲己】

- 1. 森林環境税・森林環境譲与税について

【後藤 忍】

- 1. 新しい高校について

【田中 裕之】

- 1. 観光客誘致に向けた取組みについて



議会インターネット中継・録画映像のお知らせ
議会の情報公開を進めるため、審議状況をインターネット上でライブ映像、録画映像を配信しています。
傍聴に行けない方など、ご家庭のパソコン、スマートフォン、タブレット等でご覧いただけます。

◎主な質疑

指定管理者の指定 三條議員

Q 5年間の指定管理期間の中で、予算時の積算に比べ燃料費等も変動することがあると思うが、何を基準に見直ししているのか。

課長 燃料費等については、大きな増減が発生した場合にその都度、指定管理者と協議し調整しています。

Q 指定管理を受けているところがあるが、平感を感じないよう基準等を設けて対応することが必要ではないか。

副町長 指定管理者制度については、ある程度安定した期間の中で、それぞれトータルで運用していただくということが趣旨です。燃料費等の高騰があった場合、個々の協議はもちろんです。今後は全体の施設のバランスが取れるような目安を定め、対応したいと考えます。



下水道設置条例の一部改正 三條議員

Q 女満別地区の下水道区域が513ヘクタールから、419ヘクタールと変更になっているが、その減った内容は何か。

建設課 下水道区域の減った主な内容は、巴沢のゴルフ場区域となります。これまではゴルフコースを含めた認可区域となっていました。クラブハウスの付近のみを区域とし、大幅に認可区域を減らしたことが主な要因です。

下水道事業条例の一部改正 三條議員

Q 下水道料金の値上げについては、一般家庭にも影響のある料金改定であり、住民説明会も開催されているが、時期的には遅いと思う。早い段階から住民へ説明し、理解をいただいた上で、条例提案の流れと思う。過程を大事にし多くの町民に理解していただける形で進めることが必要と考えます。

建設 料金改定に伴う住民説明会を、4回開催をしています。また、広報誌や自治会の回覧でも周知を行ったところで、今後はふれあいトウクや1月のおしらせ号でも周知してまいります。



区域内の汚水は下水道により処理

ファイターズキャンプ参加助成金 原本議員

Q 北海道日本ハムファイターズ大空町応援大使が決定したこと、ファイターズキャンプ参加助成金90万円が計上され、町民15名を公募することだが、それを超えた場合はどうするのか。

総務課 ファイターズキャンプへの参加は、役場職員が添乗する形を考えており、15名の町民

公募をオーバーした場合、その基準等については今後検討したいと考えます。



不妊治療費助成金 上地議員

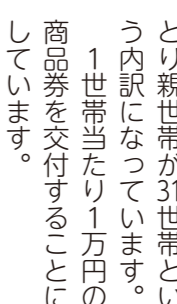
Q 不妊治療費助成金について、対象者の増加により22万円が今回増額補正となっているが、その内容について伺いたい。

福祉課 今回の増額補正は、特定不妊治療の道の補助対象外の方で10万円の助成が1回、また、道の助成対象となる7万5,000円までの助成は2人、これらの方からの申請を見込み必要となる差額を計上しています。

冬期生活支援給付金 三條議員

Q 冬期生活支援給付金（福祉灯油）の524万円の交付対象世帯の内訳を伺いたい。

対象となる世帯は524世帯、うち高齢者世帯が480世帯、障害者世帯が13世帯、ひとり親世帯が31世帯という内訳になっています。



1万円分の商品券

ジャガイモシストセンチュウ簡易洗浄機整備事業 三條議員

Q 病害虫ジャガイモシストセンチュウ対策として簡易洗浄機整備事業が計上されているが、過去の施設の整備力所数と管理はどうか。また、今回整備する地区はどのくらいか伺いたい。

産業課 整備力所は、女満別地区に9カ所、東藻琴地区に8カ所整備されています。この施設の管理・運営は、各営農集団等で行っています。

今回整備する地区は、女満別の巴沢4という地区になります。



各所に設置されている進入防止看板

東藻琴学校給食センターの管理運営費に燃料費、光熱水費が補正予算として計上されているが、女満別学校給食センターの管理運営費に、光熱水費の補正予算が計上されていないのは何故か。

福祉課 女満別学校給食センターは、女満別小学校と一体となった電気暖房となっています。施設全体の日頃からの節電により、今のところ3月までの電気代は足りる見込みとなっています。

防災リーダーの育成と防災教育の推進は

町長 ▼ 防災意識の向上のため人材の育成に努めたい 教育長 ▼ 先進事例なども取り入れ防災教育を推進する



うえち ふうみか 議員
上地史隆

大空町もインフルエンザが流行しました。息子のクラスも学級閉鎖になり大変でした。他の保護者の方も同じように大変な思いをされたんじゃないでしょうか。感染症は本当に怖いものですよね……

問 北海道では、災害時に地域の防災リーダーとして活躍しているだけでなく北海道地域防災マスターの育成に取り組んでいます。地域防災マスターに認定されるためには、認定研修会の受講が必要となります。ほかに防災士という資格もあり



防災訓練で炊き出しを体験する参加者(昨年9月2日)

です。防災士とは社会のさまざまな場面で被災と社会の防災力向上のため十分な知識、技能を有するものとして、日本防災士機構が認定した人々です。そのような有資格者は大空町にどのくらいいるのか。

町長

北海道地域防災マスターは、消防や市町村等で防災業務を経験してきた方などに防災活動の中心になってもらおうと平成19年度に北海道が制定しました。一方防災士は自助、共助、協働を原則として、地域の防災力を高めるため、防災や災害時の対応知識・

総務課長

大空町では、現在北海道地域防災マスターの認定を受けた方が11名、防災士は現在4名の方が認証されています。

問

地域防災マスターや防災士の資格を有する方は、町内の自主防災組織に配置されているのか。

町長

自主防災組織は、住吉、北一、栄町第5の3自治会ですが、必ずしも自治会に資格を

有する方がおられるわけではありません。

問

自主防災組織に地域防災リーダーを配置することが必要と考えます。自主防災組織率も平成29年度の近隣市町の数値ですが、美幌町は7,940世帯で82.9%、網走市は1万1,121世帯で61.9%、大空町は240世帯で79%です。先日、石川県能登町を視察しましたが県に防災士の倍増計画があり、能登町自体も防災士を240名以上育成し全自治会に配置されています。有資格者を増やすのが自主防災組織の組織

町長

現在は、自主防災組織の強化を図るための活動として、年間10万円を限度に助成をしています。未結成の場合は助成対象とはなりません。組織化を進めるためには、地域の防災リーダーを養成することも必要ではないかと考えます。現在、自治会活動支援交付金や自治会運営交付金を交付して自治会の活動を支援しておりますが、これらの見直しとあわせて、自主防災組織活動の助成見直しも必要になるものと考えます。



防災訓練には少年消防クラブも参加

問

文部科学省では、学校における防災教育として、1つ目は、災害時の危険を認識し、日常的な備えを行うとともに、状況に応じて確かな判断のもと、自らの安全を確保するための行動ができるようにする。2つ目は、災害発生時及び事後に進んでほかの人々や集団、地域の安全に役立つことができるようにする。3つ目は、自然災害の発生メカニズムを始めとして、地域の自然環境、災害や防災についての基礎的、基本的事項を理解できるようにするとあります。大空町の防災教育はどのように取り組まれているのか。

教育長

町内の学校では、年2回の避難訓練を教育課程に位置づけ、1回は火災を、もう1回は地震を想定し毎年実施しています。訓練の際は、単に避難するというだけではなく、①児童・生徒へは事前に知らせずに訓練を実施する。②避難訓練にあわせて煙体験や傷病者搬送訓練を実施する。③訓練において目指すべき狙いを定めて実施する。④訓練後にアンケートを実施するなど、各学校で工夫を加えた取り組みが行われています。今後各学校と連携し、児童生徒の防災意識の向上に努めてまいります。

問

視察した石川県能登町の話をですが、小学生の国語で災害が発生するメカニズム、そして避難に何が必要かと考える授業なども行っています。音楽では防災の歌作り、技術ではエコキューブラジオの作成、家庭科では防災頭巾を作成、総合学習でも出前授業、避難訓練計画作成と実践



エコキューブラジオ

乾電池が不要で手回し充電により聴くことができるラジオのこと。LEDライトの点灯や携帯電話の充電も可能。

ペットボトル

再利用のペットボトルに、太陽電池とLEDライトを組み込んだもので、暗くなるとLEDライトが点灯するシンプルな発光装置。

子どもの医療費無料化を拡大しないのか

町長 ▶ 財政状況も考えながら慎重に検討する

問

子どもの医療費無料化が全国の市町村に広がっています。中学校卒業や高校卒業までとして、助成する市町村は通院では約8割、入院では約9割以上に上り、現物給付や所得制限を設けない市町村も増えていきます。大空町の現状はどうなのか。

町長

本町では、疾病の早期診断と早期治療を促進し、さらには子育て世代の経済的負担の軽減を図る総合戦略の一環として、所得制限はありますが、中学生までの入院・通院の医療費を全額助成している状況です。

福祉課長

平成29年度の実績で、受診件数は9,795件、本来支払うべき自己負担の医療費は2,216万円です。

問

移住、定住を検討するうえで、子育て支



野外で元気に遊ぶ子どもたち

町長

総合戦略では、子ども医療費の無料化、各種小児ワクチン接種の無料化、学校給食の無償提供、多子世帯の高等学校、大学の祝い金支給など町独自の事業を行い子育て支援に取り組んでいるところです。限られた財源で高校生までの拡大が必要か、また、それ以外の施策充実に充てるべきか慎重に考えてまいります。

農業後継者の婚活支援には、新たな体制が必要

町長 ▼ 体制や事業内容をもう一度検討する

問

農業後継者対策として、長年、婚活支援の取り組みをしているにも関わらず結果が伴っていないと思います。

①町長直属の部署を設けて、新たにしっかりと体制を構築し、取り組むべきと考えますが。②国際婚活支援の推進については、行政が主導して取り組んでいる自治体も数多くあります。大空町として国際婚活の支援に取り組むことも選択肢の一つと考えますが。③担い手専属のアドバイザーの配置については、農業後継者と信頼関係を築くことから事は始まると思うので、対策を講じるべきと

町長

農業後継者の婚活支援については、町内の各産業が将来とも維持されていくかという課題になろうかと思えます。とりわけ異業種からの参入が難しい農業にあっては、現在の農家子弟が農業を継承していくための婚姻というものをどう進めるかというところにあると認識しています。現在、農業委員会に連絡農政アドバイザーが配置され、農業後継者の結婚相談業務に当たっていた

だいておりますが、時代も進み、従来の組織体制



さんじょうゆきお 三條幸夫 議員

早いもので、12月定例会で3回目の一般質問をさせていただきました。多くの課題があると思います。町民の皆様のご意見をお待ちしています。

のままではよいのか考えたとき、体制や事業内容をもう一度検討する時期で

はないかと考えています。そのような協議を進めさせていただくことを約束

します。

次に国際婚活については、最近、日本でも当然に受け入れられているように思います。結婚に至るまでの出会いの場はこうあるべきだという従来の観念を捨て、事業の内容も考えていくべきではないかと思えます。



網走郡下三町（大空町、美幌町、津別町）により行われた結婚相談員の研修会（昨年1月19日）

農業後継者の状況ですが、町内の農家戸数は407戸、経営主が50歳以上は224戸

問

道内のある町では、婚活支援の専属部署として「出会い総合センター室」を設け事業を実施し、農業だけではなく多くのカップルが誕生した旨、報告されています。誰かの後押しがなければ相手に出会えない人がたくさんいるということだと思いが。

町長

時代も変わり、町として取り組むことも必要になってきているのではないかと思います。関係団体や機関の方々とのような体制が良

町長

国籍が違うからというよりは、配偶者の実家が遠くなることや日本の風習などから遠慮されることもあるかと思えます。これからの事業展開の中で違和感を無くして議論できる場をつくりながら、事業のあり方を検討したいと思

べきと思うが。

問

担い手専属のアドバイザーの配置については、農業後継者の方との信頼関係を築くためには、繰り返し家庭を訪問し話を聞いたり、アドバイザーをしたり、人間関係を上手く構築しながら想いをつないでいくことが重要と思

町長

今後つくる体制によつては考えていかなければならないと思います。農業委員会や農協等の意見なども聞き、また人材の確保についてもアドバイザーをいただく



北海道コンカツ情報コンシェル 北海道コンカツ情報コンシェル(北海道のHPより)

問

国際婚活の支援については、外国人配偶者定住対策で多くの実績を上げている町もあります。いろいろと工夫も伴うことであり、すぐに上手く行くとは限りませんが、歳を重ねていくとパートナーを見つけることも難しくなることから、前向きに取り組む

問

外国人実習生等の受け入れについては、①現在、町内の外国人実習生等の受け入れの実態は、②受入の相談窓口(多言語の対応)について設置する考えはないか、③登録支援機関等との今後の対応について、町としてどう関わりを持って対応するのか、以上3点について伺いたい。

町長

実習生の受け入れ状況は、酪農業の農業法人3戸が平成18年

度から受け入れしており延べ24名、全てが中国からの実習生です。現在は1戸の法人が4名の実習生を受け入れています。現状直ちに町に相談窓口の設置というところは考えていませんが、受け入れに当たり、制度の運用や情報提供など事業者と実習生を結びつける作業は、町としても相談に乗っていかねばならないと考えております。また、実習生の住環境や地域におけるコミュニティ、市町村の制度などを説明していく役割も担わなければならないと思っております。

町長

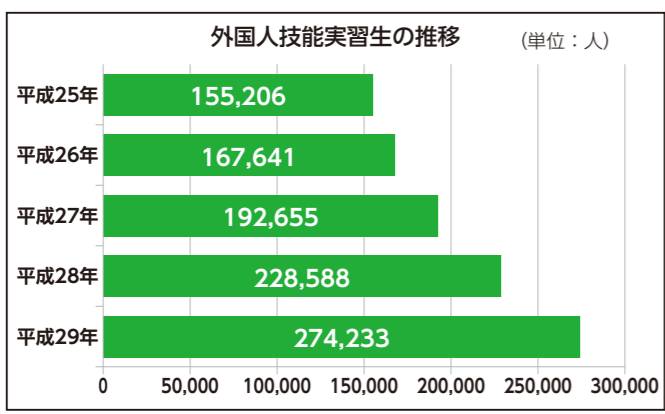
外国人実習生が来られたときに、地域の紹介や職の紹介をしたり、さらには町内に居住している外国出身の方などの協力がいただければ、より細かな相談窓口とし対応が可能になるので、そのようなものを目指したいと思

問

実習生の日常生活の細かな対応も必要になってくるものと思えます。町内に居住されている外国出身の方や海外での生

「外国人実習生等の受入」町も関与、対応すべし

町長 ▶ 事業者と本人たちの橋渡しも行政の役割



新しい財源を活用した森林整備の取り組みは

町長▼意向調査により森林整備の充実を図る



はらもとてつみ 議員 原本哲己

平成30年は自然災害が多い年となりました。改めて、日頃からの備えが何より必要と実感したところです。

問 次年度に創設される森林環境税、森林環境譲与税について、町はこの財源を活用しどのような取り組みを考えているのか。

30年度の税制改正で創設されたもので、森林環境税は、平成36年4月から

個人住民税均等割として年1,000円を負担していた制度です。これに先立ち、森林環境譲与税は平成31年度から都道府県や市町村へ国から譲与されることになりま

明であるものや管理されていない面積は把握しているのか。

ないか。

す。その使途は地方公共団体に一定の裁量を与えられ、新規の事業や事業量を確実に増加させる施策となる私有林の間伐等、さらには人材の育成、公共施設等での木材利用の促進などの財源として充当することが考えられます。

町内には、何十年も放置された森林が見受けられる。また、農地開発後の森林の残地がそのまま原野として残っているケースも多く見受けられる。これらを手入れのされた森林として管理するために、この制度を活用することはできないか。

町長 現時点では、把握しておりません。来年度、意向調査を実施し所有者などの状況について、しっかりと確認することにしています。

町も一昨年末まで2年間にわたり大雨による甚大な被害が発生しました。森林及び原野の整備は、これらの被害を軽減させる役割を果たすものであり、この制度を起点に一層の森林整備が進むことを望む。

町長 森林環境税、森林環境譲与税は、温室効果ガス排出削減目標の達成や災害防止対策のため、森林整備に必要な財源を安定的に確保しようとするものです。国民が等しく負担し、国民みんなが森林を支える仕組みとして平成



長年手入がされず放置された山林

問 町内には私有林が8,500ヘクタールあるが、所有者が不

町内には、何十年も放置された森林が見受けられる。また、農地開発後の森林の残地がそのまま原野として残っているケースも多く見受けられる。これらを手入れのされた森林として管理するために、この制度を活用することはできないか。

町長 現時点では、把握しておりません。来年度、意向調査を実施し所有者などの状況について、しっかりと確認することにしています。

町長 今回、新たな財源が確保されることから、森林の整備内容の充実も図っていかねばならないと考えています。今後財源も拡充されてくるといわれており、町の制度設計も拡充し、今回創設される制度の趣旨を踏まえ取り組んでまいります。

大空町の「新しい高校」の特色は

教育長▼生徒一人ひとりの個性や能力を生かす教育を実現したい

問 これまでの経過と取り組み状況、また、平成33年度開校に向けた今後のスケジュールについて伺いたい。

住民の方々と構成する「高校魅力化プロジェクト検討委員会」を立ち上げ、新しい高校で育む人物像づくりや魅力づくりといった議論を進めています。

クトを生み出していただけでなくとしています。一方、新しい高校づくり推進委員会では、部会を編成し、効率よく開校に向けた準備作業を進めています。平成31年度中には、新しい高校のおおよその全体像をお示しできるような準備を進めたいと考えています。

問 近隣市町村の進学校以外の高校と競合することになると思うが、総合学科以外でどのような特色で差別化を図っていくのか伺いたい。

問 入学対象者の生徒の保護者の多くは、全日制普通科卒業の方が多くと推察するが、総合学科とはどのような学科であるのか伺いたい。

えはあるのか伺いたい。

警長 昨年4月に町長、長の三者連名により、北海道教育委員会に対し、「大空町の新しい高校づくりに関する発展的統合に向けた要望書」を提出し、9月に公立高等学校配置計画が決定、公表となり、平成33年度に新しい高校が設置される

11月には、東藻琴高校と女満別高校両校の先生方で構成する「新しい高校づくり推進委員会」を設置し、具体的な事務に着手しています。今後、この2つの組織を柱として、地域と高校と行政が一体となって新しい高校を一からつくり上げていきたいと考えています。

公設塾の設置は、新しい高校の開校に先駆け、東藻琴高校と女満別高校の両地区で生徒が学べるように、設置場所について検討を進めているところです。

警長 大空町の新しい高校は町立の高校として、一からつくり上げるということが最大の特色です。高校も公設塾も設置者が町で、高校の一部として公設塾を最大限に機能させることが可能となり、生徒一人ひとりの個性や能力を生かす教育を実現できると考えま

教育長 総合学科の特色は、生徒の個性を生かした主体的な学習や自己の進路志望を深める学習が、重視された学科となっています。新しい高校では、地域の産業である農業を通じた学びや生徒の個性に応じた多様な進路実現を目指しています。

ICT（情報通信技術の略）とは？ コンピュータを使った情報処理や通信技術の総称。よく知られる言葉に「IT（情報技術）」がありますが、ICTはITにコミュニケーションの要素を含めたものです。ICTを活用することで効率的、創造的な教育が期待されています。

大空町の新しい高校は、町立の全日制総合学科として地域に根差した農業経営と進学にも対応できる普通系の2系列とすることを想定しています。また、7月に魅力ある高校づくりを進めるため、

今後のスケジュールですが、高校魅力化プロジェクト検討委員会では、開校に向け引き続き、高校の魅力づくりについてさまざまな観点から議論を深め、大空町ならではの具体的な実践プロジェクト

クトを生み出していただけでなくとしています。一方、新しい高校づくり推進委員会では、部会を編成し、効率よく開校に向けた準備作業を進めています。平成31年度中には、新しい高校のおおよその全体像をお示しできるような準備を進めたいと考えています。

問 公設塾でICTの活用を取り組む考

道内総合学科高校の紹介記事です。ぜひアクセスしてください。



ICT（情報通信技術の略）とは？ コンピュータを使った情報処理や通信技術の総称。よく知られる言葉に「IT（情報技術）」がありますが、ICTはITにコミュニケーションの要素を含めたものです。ICTを活用することで効率的、創造的な教育が期待されています。

ごとうしのぶ 議員 後藤忍



日米物品貿易協定交渉に関する要望意見書

北海道農業は、専門的な農家などが主体となり、重要品目である米・麦、大豆、てん菜、馬鈴しょ、牛肉・豚肉、乳製品などを中心として、安全で安心な農畜産物の安定供給を図っている。加えて、地域の製粉工場、製糖工場やでん粉工場、乳製品工場などと密接な関係のもと、地域経済・社会を支える基幹産業として重要な役割を果たしている。

しかし、農産物輸出大国との経済連携交渉が北海道農業に大きな影響を及ぼしており、日豪EPAを上回るTPP11、それを超える日EU・EPAへと、自由化ドミノのように農畜産物の市場開放が次々に進められている。多くの国民や農業者の懸念事項が払拭されないまま、TPP11協定は本年12月30日に発効し、日EU・EPA協定も来年2月に発効される見通しとなっている。

こうした中、米国政府が検討していた輸入自動車25%の追加関税を見送る代償として、新たに二国間による物品貿易協定交渉の開始に合意したことは、一層の農畜産物の市場開放へと繋がる恐れがある。重要農畜産物の多くを抱える北海道は農業への甚大な影響に加え、取り巻く地域経済にも多大な影響が危惧されるため、地域住民や農業関係者などからは強い懸念の声があがっている。

よって、国は米国との物品貿易協定交渉にあたっては、次の事項について十分配慮するよう強く要望する。

- 1 日米物品貿易協定交渉は、TPP水準を交渉のベースとしているが、米国政府の強硬姿勢によって、更なる高い水準での農畜産物関税の削減・撤廃等を求められる恐れがあることから、毅然とした姿勢を貫き、安易な農畜産物関税協議は行わないこと。

★上記の要望意見書を12月定例会において全会一致で採択し、国に対して提出しました。

3月定例会は3月7日(木) 開会予定!



傍聴席での傍聴が可能ですので
ぜひ議会議事堂(役場1階)へお越しください

観光客誘致に向けた二次交通の取り組みは

町長 ▼ 近隣自治体や関係機関と連携し取り組む

問 女満別空港へのLCC(格安航空会社)の誘致に向けた取り組みはどのようなものか。

町長 LCCの就航は若い年代層や女性など新たな需要につながり、利用の底上げが図られるものと考えています。また都市のお客様をお迎えするだけではなく、私たちの地域の方々が旅行する手段としても有意義なものであり、増加傾向の外国人客も海外からの直行便だけでなく、国内の他の空港からLCCを使い経由により来訪していただくことも必要と考えられます。

町長 女満別空港の利用促進、新規就航に関する活動については、周辺の自治体や観光団体などと整備利用促進協議会を組織し取り組んでいます。LCCの誘致についても、この協議会において会社を訪問し、支援事業を紹介するなどして要請活動を行っています。

問 二次交通の確保や整備について、女満別空港の現状と近隣の自治体との連携は。



女満別空港を拠点に観光地などへの移動手段として利用されるバス

町長 航空機の到着時刻に合わせて、バスを運行しています。しかしバスとJRの接続が十分でないなどの課題もあり、交通事業者の方々にも要請をしています。北海道の観光資源は広大な地に分散しており交通拠点から離れた場所にあることも多く、目的地間の移動も容易ではありません。タクシーやレンタカーなどの移動手段の組み合わせにより、ニーズに対応する必要もあると考えます。広域周遊観光を推進する上でも、他の圏域、他の空港との連携も重要視されており、自治体間のみならず交通、観

二次交通とは?
二次交通とは、拠点となる空港や鉄道の駅から観光地までの交通のこと。地域の観光地は、過疎化などにより鉄道やバスの便が悪いため、観光地を振興させるために自治体や民間企業が協力して観光地までの乗り物を整備し、旅行者の利便性を高めることが必要となっています。

光、宿泊などの事業者の協力も必要であり、さらに官民の連携により旅行者の足の確保と誘客を図っていくことが必要なので、これからも努力していきたい。



たなかひろゆき 田中裕之 議員

平成の時代も4月で終わり、5月からは新元号になります。新しい時代が良い年になりますように祈っています。



産業建設文教常任委員会行政視察報告

委員長 原本 哲己

～先進認定こども園や6次化推進農場、シストセンチュウ抵抗性品種増殖施設などを訪問～
10月10日～12日の日程で 訓子府町・上士幌町・札幌市・北広島市を訪問し視察しました。

屋上も利用するユニークこども園

社会福祉法人陽光福祉会が運営する認定こども園「こども園・ひかりのこ さっぽろ」では、「心と身体の健やかな光輝く子」を保育理念にしています。

施設は、エコモデル型の認定こども園となっており、太陽光発電システム、屋上緑化による温暖化軽減、地中熱の空調システム利用などを行っています。また、L字型の形状で南側の園庭を囲み、園庭からそのまま屋上プールまで裸足で駆け上がれるというとてもユニークな施設を視察し、大変参考となりました。



認定こども園「ひかりのこ さっぽろ」

③ 札幌市の社会福祉法人 陽光福祉会

とてもデザイン豊かなこども園

平成28年に開園した訓子府町の認定こども園「わくわく園」は、周辺との調和や木の温もりを重視した施設で、建築設計等の技術提案をプロポーザル方式^(注1)で実施しているとのこと。特に町有林カラマツなどの地域材、太陽光発電蓄電システム、地中熱ヒートポンプなどを利用し、より良い施設にするため何回も工事担当者や保護者などと協議を行ったということです。デザインがとても素晴らしく、各種デザイン賞も受賞していること、また、完全給食化による食育推進にも力を入れているとのこと、大変参考となりました。



認定こども園「わくわく園」

① 訓子府町の認定こども園

注1) プロポーザル方式・・・複数の業者に企画を提案してもらい、優れたものを選定する方式



シロシストセンチュウ抵抗性品種緊急増殖施設

シロシストセンチュウ抵抗性品種の開発

北広島市にある種苗管理センター北海道中央農場は、国立研究開発法人 農業・食品産業技術総合研究機構の拠点として、ばれいしょ原種の生産・配布、農林水産植物の品種登録に係る栽培試験及び品種保護対策などを行っています。

今回は、平成27年に日本国内で初めて確認された難防除病害虫の「ジャガイモシロシストセンチュウ」の抵抗性品種緊急増殖施設を視察し、大変参考となりました。なお、平成32年度には、現在の大字くくりの防除地域が変更となる予定であると説明を受けたところです。

④ 北広島市の種苗管理センター



牧場が経営する「カフェクリームテラス」

注2) 6次産業化・・・農林漁業者(1次産業)が農畜産物・水産物の生産だけではなく、食品の加工(2次産業)、流通・販売(3次産業)にも取り組み、付加価値を生み出し、農村漁村の所得の向上や雇用の確保を目指すもの

6次化の素晴らしいミルクジャム

平成12年設立の十勝しんむら牧場は、上士幌町での牧場経営のかたわら6次産業化の先進的な取組みを行っています。主力商品は、ミルクジャムや放牧牛乳などの商品を製造しています。牧場内にカフェもオープンし、インターネットなどでも全国的に販売を展開しています。

1次産業がしっかりしないと6次産業化にはつながらないということ、いい土・いい草がいい牛の育成に重要、というお話しをお聞きすることができました。大手の商品と差別化を図るため、自ら営業を行わないなど独自手法でブランド性を高めたとのこと。

② 上士幌町の十勝しんむら牧場

総務厚生 常任委員会行政視察報告

委員長 沢出 好雄

～自主防災組織や地域包括支援センター、地域づくりなどの先進的取組みを視察～
11月13日～16日の日程で石川県能登町・富山県富山市・長野県松本市を訪問し視察しました。



公民館を中心とした住民主体の地域づくり

長野県松本市では、地域づくりを公民館を中心に住民主体で行ってきました。現在、市内には488もの「町会」と呼ばれる自治会がありますが、過去には地域のつながりの希薄化、担い手不足などの問題が生じていました。

松本市では、住民主体の地域課題への取組み支援のため、「地域づくりを推進する条例」や「地域づくり実行計画」を制定しました。また、「地区支援企画会議」を組織し地区担当職員などにより啓発学習会などを行った結果、住民が自発的に取り組むようになったとのことで、大変参考となりました。



松本市の自治・協働・地域づくりの説明

③ 松本市の自治・協働・地域づくり

津波被災による自治会防災意識の定着

平成19年3月発生の震度6強の能登半島地震により多大な被害を受けた石川県能登町では、災害時における地域の自主防災組織の重要性を認識しました。役場などの公助が遅れた時は、自主防災組織の共助の観点が必要とのことでした。

自主防災組織の石川県全体の結成率は95.4%という高い水準となっており、特に子どもたちへの防災教育に「防災の歌」や「防災かるた」を取り入れるなど、住民意識を子どもから家族全体へ広がるように活動を行ったとのことで、大変参考となりました。



能登町の自主防災組織の概要説明

① 能登町の自主防災組織

稲城市議会を表敬訪問しました!



いなぎ発信基地ペアテラス



大空町のアンテナショップ「ほのか」

総務厚生常任委員会視察の際、姉妹都市である稲城市議会に表敬訪問を行いました。北浜けんいち稲城市議会議長、つのだ寛美副議長をはじめ議員の皆様から歓迎をいただき、アンテナショップ「ほのか」、いなぎ発信基地ペアテラスなどを訪問しました。



稲城市議会議員の皆様



富山市議会議事堂にて

中心となる認知症コーディネーター等

富山市の高齢化率は28.6%、要介護要支援認定者数は22,345人と、高い水準となっています。市内での地域包括支援センター設置数は32か所と全国でも上位に位置している状況です。

先進的な取組みとしては、「認知症コーディネーター」や「地域ケア推進コーディネーター」を配置し、特に閉じこもり予防情報交換会や外出拒否グループへの定期的な支援を行い、さらには「徘徊模擬訓練」という取組みも行っているとのことで、大変参考となりました。

② 富山市の地域包括支援センター



議会運営 委員会行政視察報告

委員長 齋藤 宏司

～先進議会での議会運営の取組み、北海道町村議会議長会などを訪問～
11月7日～9日の日程で 猿払村・当麻町・砂川市・札幌市を訪問し視察しました。

議会改革特別委員会による検討

砂川市議会での先進的な取組みについては、「議会改革特別委員会」を設置し、平成27年6月から平成30年5月までに計26回もの委員会を開催し、議会改革における調査研究を行っているとのことでした。

議会改革特別委員会では、議会インターネットライブ中継や議会報告会のあり方、議会だよりへの一般質問音声データQRコード記載の方法などの検討を行ったということでした。また、傍聴者を増やすため議員自身による声掛けや各団体への周知といった取組みを行ったということで、大変参考となりました。



砂川市議会からの概要説明

③ 砂川市議会

定数削減と議員報酬金額アップ

猿払村議会の議員定数は、平成12年に14人から13人、その後は12人、9人と段階的に削減し、現在の定数は8人という状況で議会運営を行っています。

また、議員報酬については、平成17年に14万9,000円とかなり大幅な削減を行ったとのことでしたが、近年の全国的な議員なり手不足等の問題を背景に、「議会議員報酬・議会改革等検討特別委員会」で4回にわたる協議を重ね、平成30年には18万5,000円に大幅に報酬を引き上げる改正を行ったということで、参考となりました。



猿払村議会からの概要説明

① 猿払村議会

議員のなり手不足への課題

札幌市にある北海道町村議会議長会では、村川事務局長から全国的な議会改革における現状と課題について、説明を受けました。

現在、地方議会議員の職務や位置付けが地方自治法上で未だ明確化されていないという問題点があること、また議決を要する工事・製造の請負や財産の取得・処分については自治体規模に関係なく一律で規定されているため実態に合わないという問題点、さらには議員のなり手不足において、議員の兼業禁止緩和や復職制度の整備など、人材確保への対策が急務であることなど、課題をお聞きすることができました。

④ 北海道町村議会議長会



北海道町村議会議長会からの概要説明

議会会議規則に「反問権」を規定

当麻町議会の議員定数については、現在は10人という状況で、議員報酬についても段階的に削減し、現在は17万円となっています。

当麻町議会における取組みとしては、議会会議規則に首長（理事者）側からも議員に対し質問できるよう「反問権」を規定し、また議会の行政視察は、視察の必要性などを随時協議し、必要となった場合にその経費を補正計上する方式としているとのことでした。さらに、役場農業部署をJA事務所内に移転し、円滑な情報共有や迅速な事業執行を行っているということで、大変参考となりました。

② 当麻町議会



当麻町議会からの概要説明

Voice 声 町民の

住んで良かったと思える、
そんな大空町であ
ってほしい



どうの ひとし
堂 野 均 さん
(民生委員・児童委員)

少子高齢化が進み、団塊の世代が75歳になる
2025年には、4～5人に1人が認知症になるの
はとされています。もしも家族に認知症の症
状が出た時、医療は、介護はと不安に思っ
ている人が数多くいます。

また、高齢者の方の1人世帯もど
んどん増えていますが、「住み慣れた
ところで住み続けたい」とよく
言われます。

民生委員・児童委員として、高
齢者の方とお話をさせていただく機
会が多々ありますが、高齢でも
趣味を楽しみながら、隣近所と
の関りを大切にされている様
子を伺うことがあります。私
たちも見習い、元気でいたい
ものです。

住民の皆さんが、ここに
住んで良かったと思える、
そんな町であってほしいと思
います。

大空八景

女満別湖畔には寒い中ワカサギを釣りにたくさんの
人が来ていました。(2月16日撮影)

SANWA
Amenity Life
快適でお得なリフォームをご提案!

快適リフォームプランナー

有限会社 三和建設
大空町女満別公園6丁目1-19
☎ 0152-74-2651 FAX 0152-74-2071

※民間事業者からの有料広告を掲載しています。

編集後記

朝夕はまだ冷え込みますが、
日差しは春めき、着実に春が近
づいてきましたね。早いもので、
広報委員として3回目の編集作
業に携わりました。議会の活動
状況を分かりやすく、かつ、具
体的で的確に伝える事は難し
いもので、どの様な紙面づくり
が良いのか委員同士いろいろと
意見を出し合いながら進めてい
ます。今後も記事の内容、情報量
等が住民ニーズにさらに寄り添
える紙面づくりに励みますので、
ご意見などがありましたら是非
お声掛けください。

(後藤)

議会広報常任委員会
私たちが編集しました

議長 近藤哲雄(発行責任者)
委員 長 深川 昇
副委員長 上地史隆
委員 田中裕之
委員 三條幸夫
委員 後藤 忍

今後ともよろしく願っています。